

2017 Japan National Team Report ”選手”



報告者	クラブ 横浜ジュニアヨットクラブ 学年 7年 氏名 葉山 カトル		
大会名	アジア&オセアニア選手権		
開催地	香港		
大会期間	2017年9月30日~10月7日		
セールNo	JAPAN3117	最終順位	62位

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい
 2. 他国のOP艇を接近して撮影することを禁止します

気温、水温、ウエアについて	気温:常に30度程度 水温:30度程度 ウエア:ラッシュガード、レギンス、水着
海面(湖面)の特徴や風の傾向	島がたくさんあり、風の強弱や振れがとても激しかったです。 満月で潮の流れも激しく、難しい海面でした。 スタートでは8m/sなのに、上マークでは3m/sという事がたくさんありました。
セッティングで注意したこと	風の強弱が激しかったため、海上でもセッティングをやり直しました。またブームガラムミは8mmでギリギリにしました。
セーリングで注意したこと	いつも以上に丁寧に乗るように心がけました。また、チャーター艇の不具合が無いか練習日にはチェックしました。
海上で練習したこと	ラビットスタート、走り比べなど。

実際のスベリはどうでしたか？	日本とあまり変わりませんでした。
スタートは、どうでしたか？	1列目からフレッシュウインド・トップスピードで出られた事は少なく、練習が足りませんでした。
コース戦略はどうでしたか？	スタート直後のポジショニングが悪く、ブランケットを走る時間が長くなってしまいました。
自分より上位の選手との違いは？	スタートとコース引きとフリーのスピードのレベルが上位の選手は高かったです。
国内の練習で役立ったこと	クローズのスピード、最後まであきらめない力。
国内の練習で足りなかったこと	風の振れや強弱への対応、スタート、コース引き、フリーのスピード。
印象に残った外国選手は？	INDの1305です。リーチングの時に多くの選手が上ったけど、彼女だけ下って20人位抜いて自分の意思を持っていて格好しいなと思いました。
行く前と、行ってからで違ったことはありませんでしたか？	スタートやマーク周辺では行く前よりも積極的になったような気がします。
今後の課題と目標は？	スタートとコース引きとフリーのスピードを高めたいです。また英語をペラペラと話せるように頑張りたいです。
JODAへの要望	特にありません。
その他	支えて下さった皆様、本当にありがとうございました。

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会